

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【公表番号】特表2014-500348(P2014-500348A)

【公表日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-537745(P2013-537745)

【国際特許分類】

C 09 J 175/14 (2006.01)  
C 09 J 183/07 (2006.01)  
C 09 J 11/06 (2006.01)  
C 09 J 133/08 (2006.01)  
C 09 J 133/10 (2006.01)  
C 09 J 7/02 (2006.01)  
B 32 B 27/00 (2006.01)  
B 32 B 27/40 (2006.01)  
B 32 B 27/42 (2006.01)

【F I】

C 09 J 175/14  
C 09 J 183/07  
C 09 J 11/06  
C 09 J 133/08  
C 09 J 133/10  
C 09 J 7/02 Z  
B 32 B 27/00 M  
B 32 B 27/40  
B 32 B 27/42 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月30日(2014.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 7 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 7 8】

【表4】

表2

ディスプレー表面	ヘキサデカン接触角 (度)	クリープ試験 P S A - C 1	クリープ試験 P S A - C 2	クリープ試験 P S A - E 1
1	62.9	不合格	合格	合格
2	62.0	不合格	合格	合格
3	65.0	不合格	不合格	不合格
4	61.8	不合格	合格	合格
5	61.0	合格	合格	合格
6	64.5	不合格	不合格	不合格
7	62.8	不合格	合格	合格
8	5.0	合格	合格	合格
9	5.0	合格	合格	合格
10	23.6	合格	合格	合格
11	62.0	不合格	合格	合格
12	61.0	不合格	合格	合格
13	64.1	不合格	合格	合格
14	62.1	不合格	合格	合格
15	64.1	合格	合格	合格
16	13.7	合格	合格	合格
17	54.1	合格	合格	合格

本願発明に関連する発明の実施態様の一部を以下の項目 [ 1 ] - [ 22 ] に記載する。

[ 1 ]

接着剤組成物であつて、

フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーと、

フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーと、

反応開始剤と、

を含むフリーラジカル重合可能な混合物の反応生成物を含み、前記接着剤が感圧接着剤を含む、接着剤組成物。

[ 2 ]

可塑剤、粘着付与剤、感圧接着剤、又はこれらの組み合わせから選択される添加剤を更に含む、項目1に記載の接着剤。

[ 3 ]

前記添加剤が(メタ)アクリレート感圧接着剤を含む、項目2に記載の接着剤。

[ 4 ]

前記反応開始剤が光開始剤を含む、項目1に記載の接着剤。

[ 5 ]

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、少なくとも1つのX-B-X反応性オリゴマー(式中、Xはエチレン性不飽和基を含み、Bは非シリコーンセグメント化尿素系単位を含む。)を含む、項目1に記載の接着剤。

[ 6 ]

前記非シリコーンセグメント化尿素系単位が、少なくとも1つの尿素基及び少なくとも1つのオキシアルキレン基を含む、項目5に記載の接着剤。

[ 7 ]

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、少なくとも1つのX-A-D-A-X反応性オリゴマー(式中、Xはエチレン性不飽和基を含み、Dは非シリコーン単位を含み、Aはウレタン結合基を含む。)を含む、項目1に記載の接着剤。

[8]

Dがオキシアルキレン基を含む、項目7に記載の接着剤。

[9]

前記接着剤が、光学的に透明な接着剤である、項目1に記載の接着剤。

[10]

前記接着剤が自己湿潤性であり、除去可能な接着剤である、項目1に記載の接着剤。

[11]

前記接着剤が微細構造化接着剤である、項目1に記載の接着剤。

[12]

前記フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーが、少なくとも1つのポリジメチルシロキサンセグメント及び少なくとも1つのオキシアルキレンセグメントを含む、項目1に記載の接着剤。

[13]

前記フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーが、少なくとも2つのフリーラジカル重合可能な(メタ)アクリレート基を含む、項目12に記載の接着剤。

。

[14]

A S T M D 3 6 5 4 / 3 6 5 4 M - 0 6において、ステンレス鋼基材で、23において、1000グラム重とするところを、ヘキサデカンの接触角が55°以上である表面材で、40において、300グラム重とすると置き換えることにより修正された、修正A S T M D 3 6 5 4 / 3 6 5 4 M - 0 6試験方法により試験した場合に、質量を60分間作用させた後の変位が1ミリメートル未満の滑りを生じるせん断強度を前記接着剤が示す、項目1に記載の接着剤。

[15]

接着剤物品であって、

フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーと、

フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーと、

反応開始剤と、

を含むフリーラジカル重合可能な混合物の反応生成物を含む、感圧接着剤と、

基材と、

を含む、接着剤物品。

[16]

(メタ)アクリレート感圧接着剤を更に含む、項目15に記載の接着剤物品。

[17]

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、Xがエチレン性不飽和基を含みBが非シリコーンセグメント化尿素系単位を含む、少なくとも1つのX-B-X反応性オリゴマーを含む、項目15に記載の接着剤物品。

[18]

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、少なくとも1つのX-A-D-A-X反応性オリゴマー(式中、Xはエチレン性不飽和基を含み、Dは非シリコーン単位を含み、Aはウレタン結合基を含む。)を含む、項目15に記載の接着剤物品。

[19]

前記接着剤が光学的に透明な接着剤である、項目15に記載の接着剤物品。

[20]

前記フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーが、少なくとも1つのポリジメチルシロキサンセグメント及び少なくとも1つのオキシアルキレンセグメン

トを含む、項目 15 に記載の接着剤物品。

[21]

前記基材がテープ裏材、フィルム、シート、又は剥離ライナである、項目 15 に記載の接着剤物品。

[22]

前記フィルムが光学的に活性なフィルムを含み、該光学的に活性なフィルムには、可視ミラーフィルム、カラーミラーフィルム、太陽光反射フィルム、拡散フィルム、赤外線反射フィルム、紫外線反射フィルム、例えば輝度向上フィルム若しくは二重輝度向上フィルムのような反射偏光フィルム、吸収偏光フィルム、光学的に透明なフィルム、薄色フィルム、例えば光コリメートフィルムのようなプライバシーフィルム、反射防止フィルム、又は3次元効果を示すフィルムが含まれる、項目 21 に記載の接着剤物品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

接着剤組成物であって、

フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーと、  
フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーと、  
反応開始剤と、

を含むフリーラジカル重合可能な混合物の反応生成物を含み、前記接着剤が感圧接着剤を含む、接着剤組成物。

【請求項 2】

可塑剤、粘着付与剤、感圧接着剤、又はこれらの組み合わせから選択される添加剤を更に含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 3】

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、少なくとも 1 つの X - B - X 反応性オリゴマー（式中、X はエチレン性不飽和基を含み、B は非シリコーンセグメント化尿素系単位を含む。）を含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 4】

前記フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーが、少なくとも 1 つの X - A - D - A - X 反応性オリゴマー（式中、X はエチレン性不飽和基を含み、D は非シリコーン単位を含み、A はウレタン結合基を含む。）を含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 5】

接着剤物品であって、

フリーラジカル重合可能なウレタン系又は尿素系オリゴマーと、  
フリーラジカル重合可能なセグメント化シロキサン系コポリマーと、  
反応開始剤と、

を含むフリーラジカル重合可能な混合物の反応生成物を含む、感圧接着剤と、

基材と、

を含む、接着剤物品。